



熊本県立矢部高等学校

事業主題

山都町は山間の町で、矢部高校には主に矢部、清和、蘇陽地域の生徒が進学してきている。山都町の人口は年々減少をしており、持続可能な地域づくりが課題となっている。そのような中、地域の最高学術機関として、地域社会を支える生徒の育成が矢部高校の重要な役割の一つであると考え。グローバルな視点で地域の課題を見据える力をはじめとした、国際社会で通用する能力と地域を愛する心を持つ生徒を育てることで、将来地域に貢献できる人材を育成することを目的とする。

事業概要

生徒自身が学校の所在する山都町について学び、地域の魅力や課題を発見し、探究学習を行う中で、自ら課題を設定し、その課題解決に主体的、協働的に取り組む過程をととして地域愛を育み、課題解決能力を育成する。

事業紹介

1年生 地域について学び、地域への理解を深めるとともに、主体性を育む活動

○ 総合的な探究の時間(全学科)

一般社団法人フミダス、熊本県立大学と連携し山都町を知り、地域の未来を見据えた探究活動を実施
「山都町の食のブランディング」をテーマに外部講師による講演会や熊本県立大学生との交流学习をとおして地域について学び、地域への理解を深めるとともに、動画を作成し、食の魅力を発信する活動



講演会



大学生との交流学习



動画絵コンテ作成



現地取材・撮影

2年生 地域理解後の各学科の特性を生かした探究的活動

○ 食農科学科・林業科学科

地元事業所及び農家へのインターンシップ、地域の祭り参加、ボランティア活動及び実習製品・農産物販売 等

○ 普通科

地域の課題についてテーマを設定し、一般社団法人フミダス、清和文楽、山都町内のおとな先生、熊本県立大学生と連携し、探究活動を実施



八朔祭



農産物販売会



インターンシップ



普通科探究活動

3年生 各学科による取り組みの継続

○ 食農科学科・林業科学科

農業・林業に関して学んだことを生かした課題研究

○ 普通科

探究活動での学びを生かしたキャリア教育



課題研究発表会



大学生との意見交換会